

# 金静園の労働者諸君に訓示

金静園の兄弟請用事。今度は底知れぬ不景氣で倒産の工場に首ひ切り賃銀値下賄圖形の職工を、タシヌリに銀金のハシラ金で首ひ切り

動いて居て困る。余日首ひ切りに有りしかたが長を此ばかりもなれば仕事も出来ぬものでとんでもない。首切り自此は自分自身で生き残らねばならぬからはからずの長ニルじや定めて仕事だらけの事は無遠金從業員休園結して静園金屬業労組合の二年後半の復活を期せば道在工場主勝見銀藏下次ノ様子要求を定め付けて戦て居る。

## 嘆願項目

一、金刺喜三郎外五名の被難者喪と即時復職させらる。工

二、就業時間不整困難者於組合規定の常勤時間と実施する。

三、作業中更着し休業しない場合日給全額支給する。

四、社上部の更貞翠賃を玉割直上とする。

五、工場内の危険防止方設備を充備すること。

六、従弟工には一ヶ月五円以上の小便錢を支給する。

七、スルヤツの田畠焼却野獣道具公金大柄門色辨償する。

八、静園の兄弟請用事。

この要求こそ俺達労働者の最もいゝ要求なり。作業時間、冬季延長、工場生々市の電気部とくらべては二種類、二種類の甚き危險防止の設備がなくシヤドウ庫を未だして仕事をしてゐる。危險存有様大老兄大貴が代も本ほ年當といふかドヤシケン入の火事も多々ある内から火事に引はり出されが従弟工は一錢の小便錢乞く此を朝から晚まで酷く使つてゐるこゑして俺達職工を揃つて三年内もかくて長家を建て大利金庫を買つたり金庫を買つていたりとの上にアリさんまの本蔵室をしてみるのも大変詰ち引い金静園の兄弟請用事。

弟に弟がやむ在りと申し、俺達職工もんはに半身の様大體裸にして黙つて黙つてみらぬ。こゝもかか俺達の唯一の武器ストライキを乞ひ大老兄大貴達と同様大貨奉家に苦心められねども兄弟達は不公平をぶちまけおは本蔵室に突きつけよう。